

【4.作業記憶】 必要な情報を頭の中に一時的に保存しながら処理する能力

⑭麻雀ブリッジ

【必要物品】	トランプカード	
【実施人数】	3人～5人	
【ルール】	麻雀ルールに似たゲーム 1、各自7枚のカードを持つ 2、3枚で1役 3、10回行い、合計得点で競う	
【作業療法士からのコメント】	同じ数字や1・2・3のように続く数字、同じマークなどで点数をつけてもいいかもしれません。ホワイトボードなどに全員の名前と得点を記録しながら行うと分かりやすいです。	

⑮ことばさがし

【必要物品】	紙、ペン	あ	い	う	え	お
【実施人数】	4人～6人	か	き	く	け	こ
【ルール】	1、ひらがな50音を書いたカードを準備する 2、組み分けをし、時間内に多くの言葉を作る 3、何行の文字を使い、何文字の言葉を作るか決めて行う 例) リーダー：「あ、か、さ行の15文字を使って、2文字の言葉を作ってください」 →各組が、紙に2文字の言葉を書き出していき 「あき、いけ、うそ、えき、おか・・・」 →多く作れた組が勝ち	さ	し	す	せ	そ
		た	ち	つ	て	と
		な	に	ぬ	ね	の
		【作業療法士からのコメント】	個人、二人ペア、チーム戦でも実施できます。指定する行数や作る言葉の文字数を増やすと難易度や実施時間も調整できます。50音の一文字ずつをカードにして、たくさん単語が作れたほうが勝ちといったやり方もできます。			